

戸山

新宿区立戸山小学校

便利さとルール・マナーの両立

校長 古谷 勉

5月末に実施された運動会には、多くの方々にご来校いただき、励ましの言葉かけや拍手をいただきました。お蔭様で子どもたちも競技や演技でもてる力を発揮することができました。誠にありがとうございました。参観に際しては出場する学年の保護者を優先すべく、マナーを守っていただきました。周辺道路での駐輪なども含め、行事の際のルールやマナーについては学校としても気を遣うところですが、PTAのお力添えもあり、無事に終わることができました。ご協力に感謝申し上げます。

ルールやマナーの問題は、最近の観光客による行き過ぎた撮影などにも見られます。鉄道マニアによる線路への侵入が相次ぎ、運行の妨げになったケースが多数報告されています。店舗の上部に富士山が重なるコンビニエンスストアでは、交通ルールやマナーを順守しない撮影やごみの放置などで住民の生活にも悪影響が出ているとのことです。行政が撮影できないようにする措置をとりましたが、暮らしを守るためには仕方ありません。

ある教科書に、世界自然遺産に観光客を招くべきか招くべきでないかという視点で書かれた教材が掲載されていました。招き入れれば、多少の自然破壊は否めません。招き入れなければ、自然は守られますが、その自然の価値は理解されず保護する意義も伝わりません。筆者は両方の立場を示した上で、対立軸ではなくどう両立させるかを子どもたちに考えさせたかったのでしょう。

学校でしばしば話題になるのが、子どもの自転車の乗り方やスマートフォンなど情報機器の使い方です。どちらも便利なものですが、利用者のルールの順守やモラルが問われる事件・事故が後を絶ちません。便利な道具の活用とルール・モラルの両立。簡単に解決できる課題ではありませんが、まずは大人が範を示すとともに、子どもとともにその使い方を考えていくことが必要です。



一年生の窓

一年生担任



はじめての運動会。短い時間の中で、たくさんのことを覚え、暑い中も練習に励みました。暑さ対策のご協力に感謝申し上げます。

「50m走」では、コースを守って、ゴールを駆け抜けました。

「エビカニクス玉入れ」では、2年生を手本にして、赤白真っ向勝負で頑張りました。

♡ラブラブビーム♡では、リズムにのって、一生懸命踊って、ダンスで愛を伝えました。退場のサンバでもノリノリで愛を振りまきました。応援ありがとうございました。

ふれあい月間について

生活指導主任

新宿区は、6・11・2月を「ふれあい月間」とし、学校が「ふれあいアンケート」を実施します。子どもたちの悩みや困り感を把握し、いじめや不登校、その他問題行動を早期発見し、迅速に対応して早期解消につなげるようにしています。

さらに、4・5・6年生は「より良い学校生活と友達づくりのためのアンケート」(hyper-QU)を実施いたします。子どもたちの集団生活での心理状況を把握し、アンケートと連動して子ども同士のトラブルを効果的に解決するため、5月に実施済みです。

いじめや児童の悩みには、校内の全教職員が協力しいじめ撲滅に努めています。詳しくは、学校ホームページの「いじめ防止対策基本方針」をご覧ください。

どの子ども大切な戸山小の子どもたちです。一人一人の良さを認め、子どもたちの心に寄り添いながら、誰もが安心して登校できる戸山小学校を目指します。

☆☆ようこそ戸山小へ（続編）☆☆

(学習指導支援員)

5月より、みなさんと一緒に勉強しています。楽しく学べるようにしたいと思います。よろしくお願いします。

(図書館支援員)

戸山小学校のみなさんの、“知りたい！”がわかる本を見付けられるように、そして、1冊でも多くお気に入りの本に出会えるように、お手伝いします。いつでも声をかけてください。火曜日と木曜日に、図書館で待っています。